

製品仕様等（数理計画ソフトウェア）にかかる情報提供依頼（RFI）の実施について

1. 目的

- ・年金積立金管理運用独立行政法人（以下「当法人」という）では、現在、運用の高度化を図るため、分析ツール等のインフラ整備を推進しているところです。
- ・現在、定量分析モデルにおいて最適化を実施する際に使用する数理計画ソフトウェア（ソルバー）に関して、計算速度を含む性能面について、より高性能なソフトウェアの利用を検討しております。
- ・このため、ソルバーの利用検討にあたって、必要な情報の収集を目的に、以下のとおり情報提供を依頼するものです。

2. 情報提供を依頼する内容

（1）情報提供の前提

- ・ポートフォリオ最適化を含む様々な問題に適用可能な汎用数理計画ソフトウェア（ソルバー）であること
- ・数万変数・数万制約の規模以上の最適化問題を扱えること
- ・線形計画問題（LP）・2次計画問題（QP）・混合整数線形計画問題（MILP）・混合整数2次計画問題（MIQP）を求解可能なアルゴリズムが実装されていること
- ・Python による開発・実行が可能であること
- ・Windows, Linux 環境で実行可能であること
- ・クラウド環境で実行可能であること
- ・インターネット等外部ネットワークへの接続なしに実行可能であること

（2）情報提供の内容

① 情報提供者に関する情報

- ・ 会社概要
- ・ パッケージソフト等の納入実績
- ・ 保有資格、認同等

② ソフトウェアの仕様等詳細情報

- ・ 機能概要
- ・ 最低または推奨環境（CPU, メモリー等）
- ・ 対応している問題タイプ（LP, QP 等）と適用可能なアルゴリズム
- ・ Python から利用する場合の機能制限の有無とその内容
- ・ 提供方法
- ・ ユーザーサポート体制
- ・ ライセンス費用及びサポート費用等

③ トライアルライセンスの提供とサポート

- ・ 情報提供にあたっては、テストデータで処理時間を確認するためのトライアル用のライセンスをご提供ください。

3. 想定するトライアルの実施方法について

1. 提供されたトライアルライセンスを当法人にてクラウド環境にインストールを予定しています。これらの構築作業等は当法人にて実施いたしますが、構築において不明点等あれば問合せを行うことを想定しております。
2. 構築した環境にて当法人で用意した複数の最適化問題に対してテストデータを与えてソルバーを実行し、得られた解・実行時間を比較します。テストに利用する最適化問題には数万変数・数万制約規模の問題を含みます。
3. 当法人にて用意できる環境及び体制に限りのあることから、トライアルについては一斉ではなく順次実施することを予定しており、実施時期などについては別途調整することを想定しております。

4. 募集について

(1) 募集期間

2024年9月17日（火）から2025年2月28日（金）まで

※ トライアルについては募集期間に情報提供をいただいたところから、順次トライアルの実施を予定しています。上記期間は情報提供に協力いただける事業者の募集期間です。なお、トライアルは順次実施することから上記期間を越えることが想定されます。

(2) 募集対象

2 (1) 記載の「情報提供の前提」の条件を満たす者

※情報提供者の所在地は国内、海外を問いません。

(3) 提出方法

E-mail にファイルを添付し、information_analysis@gpif.go.jp 宛に提出してください。

メールタイトル：【情報提供】ソルバーに関する情報（会社名）

ファイルフォーマット（MS Word、Excel、PowerPoint、PDF）

資料：任意様式の A4 サイズ

※資料内に、連絡先（法人名、部署名、役職名、氏名、住所、電話番号、メールアドレス）をご記載ください。

(4) 連絡先

〒105-6377 東京都港区虎ノ門 1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー7F

年金積立金管理運用独立行政法人 投資運用部
E-mail : information_analysis@gpif.go.jp
お問い合わせは上記 E-mail アドレス宛に送信ください。

(5) その他

- ・いただいた貴重な情報は、製品仕様等の検討に活用させていただき、原則、外部に開示いたしません。
- ・いただいた情報について対価はお支払いいたしません。
- ・特定の目的のために調達を行う際は、改めて募集を行う場合がございます。
- ・個別情報に対してフィードバックは原則いたしません。
- ・いただいた情報について、当法人より説明をお願いする場合がございます。

以上